

取付 / 取扱説明書

REAR CAMERA ADAPTER RCA053D

ダイハツ車用 リアカメラ接続アダプター

本製品は、ダイハツ車(ナビアップグレードパック装着車)のリアカメラと、富士通テン製イクリプスナビゲーション(カメラ入力4ピンコネクターのモデル)を接続するためのアダプターです。

内容物一覧(取付前に必ずご確認ください)

- リアカメラ接続アダプター ×1
- 取付/取扱説明書(本書) ×1
- ギボシ端子(オス×1 メス×2)
- ギボシスリーブ(オス×1 メス×2)

ご相談窓口

データシステムWebサイト・・・<http://www.datasystem.co.jp/>



お電話 086-445-1617

☎+☎ サービス(技術的なお問い合わせ・修理受付)

【受付時間】 平日 10:00～12:00 / 13:00～17:30

※土日/祝日/年末年始/弊社休業日を除く

※コレクトコールによるお問い合わせは受付致しかねます



お問い合わせ(PC)

<http://www.datasystem.co.jp/support/>

「メールでのお問い合わせ」をクリックして、問い合わせ窓口へお進みください



お問い合わせ(モバイル)

バーコードリーダーを搭載した携帯電話などで、右のバーコードを読み取ってください

<http://www.datasystem.co.jp/mobile/inquiry/>



Data System 株式会社 データシステム

■[本社] 東京都新宿区新宿1-18-2

■[倉敷支社] 岡山県倉敷市神田1-1-11

弊社に無断で本説明書の内容・図・写真の全部、または一部の複製(コピー)・転用・転載を禁じます。

注意事項

本書には取り付け/取り外し作業中の事故、または不適切な作業による車両損傷などにより、安全と信頼性が損なわれないよう守るべき項目を記載しています。ただし、これらの表記は起こり得るあらゆる現象に関して、すべて記載することはできないため、これらの記載事項さえ守れば良いという絶対的なものではないことを、あらかじめご承知おきください。



重要・・・本製品を取り付ける前に知っておいていただきたいこと

- 取り付けるナビゲーションにリアカメラ入力端子(4ピンコネクター)があることを確認してください。
- 本製品はダイハツ車のナビアップグレードパック装着車専用です。市販のリアカメラも含め、それ以外のリアカメラには取り付けできません。
- ガイドラインはナビゲーション側で設定してください。ナビゲーションにガイドライン表示機能がない場合には表示できません。



注意・・・守らないと車及び製品を破損、または故障させる恐れがあるもの

- 取り付け前に、必ずエンジンを停止させバッテリーマイナス端子を外してください。ただし、その場合はラジオや時計などのメモリー内容が消えてしまいます。消えてしまうと困るメモリーの内容は、バッテリーマイナス端子を外す前に必ずメモしておき、取り付け完了後、再度入力してください。
- テレビモニター及びチューナー等を点検、修理に出される際には必ず本製品を取り外していただきますようお願い致します。本製品を含みアフターパーツ類を取り付けしている場合、ディーラーによってはメーカー保証が受けられない場合があります。
- 本製品を使用、操作したことによって発生した、人身・物損事故の責任・補償は一切負いません。
- ユニット内のカセット、音楽ディスク、地図ディスク等すべてイジェクトしてから、脱着作業をおこなってください。
- コネクターを外すときは、コネクターの抜け防止爪をしっかり押し込み、まっすぐ引き抜いてください。コネクターを無理に引っ張りますと、車両側ユニット内の基板が破損する恐れがあります。
- 配線部分を引っ張ることは絶対にしないでください。断線、接触不良を引き起こす恐れがあります。
- コネクターを接続するときは、カチッと音がするまで奥まで確実に差し込んでください。
- 本製品は、必要に応じて配線部を結束バンドで固定してください。固定しないとコネクターの接触不良、配線の断線の恐れがあります。
- 本製品を取り付ける際は、ハーネスや配線がパネルやシートレール、ペダルなどに噛み込まれたり挟まれる可能性がある場所には絶対に設置しないでください。製品の破損やハーネス断線などの恐れがあります。
- 本製品の取り付けには専門知識が必要ですので、販売店または整備工場などに作業を依頼してください。
- 適合外の車両へ取り付けが発生したクレーム、事故、故障などに関する責任は、弊社では一切負いません。あらかじめご了承ください。

取り付け方法

本製品を接続するリアカメラ用コネクタは、ナビゲーション装着スペースにあります。ナビゲーションがすでに装着されている場合は、先にナビゲーションを取り外してください。

1. バッテリーのマイナス端子を取り外します。
2. ナビゲーション本体を取り外します。
3. ナビゲーション装着スペースにある、空きコネクタ(20ピン)と本製品の20ピンコネクタを接続します。
4. 本製品の4ピンコネクタを、ナビゲーションのリアカメラ入力コネクタに接続します。

5. 《ステアリングスイッチを利用する場合》

本製品の茶線・黄線・橙線を、ナビゲーションのステアリングスイッチ配線に接続します。



●ステアリングスイッチを使用しない場合、茶線・黄線・橙線は使用しません。

6. ナビゲーションが動作する状態まで復元して、バッテリーマイナス端子を接続します。

7. シフトレバーを「R(リバース)」にしてナビの画面がリアカメラに切り替わることを確認してください。



●シフトレバーを「R(リバース)」にしてもリアカメラの映像が表示されない場合は、以下の項目を点検してください。

地図画面のまま、画面が切り替わらない場合…

ナビゲーションが「R(リバース) 信号」を認識していません。ナビゲーションのリバース線の接続、および初期設定を確認してください。

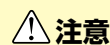
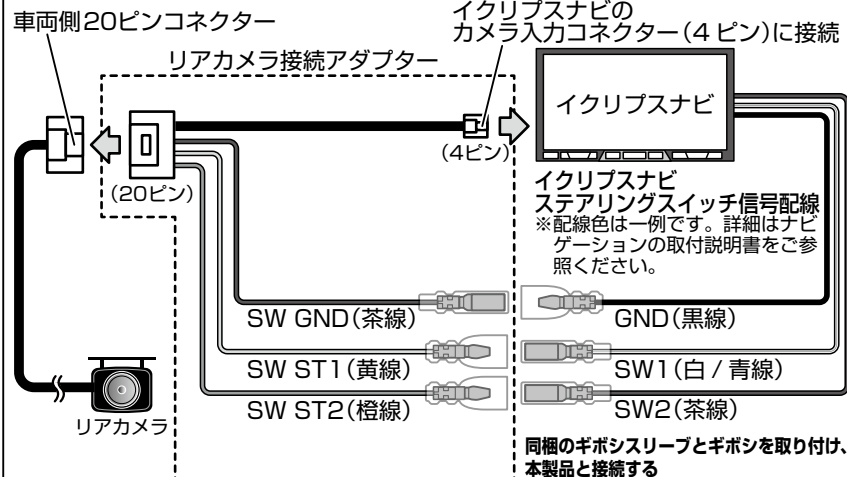
カメラ画面に切り替わっているが、映像が出ていない場合…

本製品のコネクタを一度外し、挿し直してください。

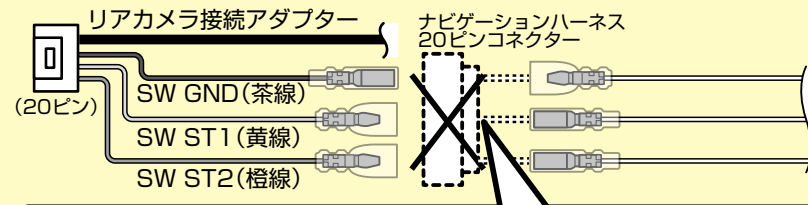
8. 「R」以外にシフトを動かしたとき、ナビ画面がリアカメラから他の画面に切り替わることを確認してください。

9. コード類を取り回し、取り外したパネル類を元に戻し、取り付け作業は終了です。

接続概要図



注意 ナビゲーションハーネスのステアリングスイッチ接続部が、20ピンコネクタの場合は、本製品の配線をそれぞれ車両側の配線に直接接続してください。



配線切断後に同梱のギボシスリーブとギボシを取り付け、本製品と接続する(コネクタは使用しません)

SW ST2(橙線)を接続
ギボシスリーブ(メス)
ギボシ(メス)

SW ST1(黄線)を接続
ギボシスリーブ(メス)
ギボシ(メス)

SW GND(茶線)を接続
ギボシスリーブ(オス)
ギボシ(オス)



コネクタの端子図は配線側から見た図です。

